



コ・クリエーションスクール通信

共に創る わたしたちの学校

2026.04.20

No. 1

新入生を迎え、令和8年度がスタートしました。子どもたちのさらなる成長や輝きを願い、職員一同全力で取り組んでまいります。よろしくお願い申し上げます。

【 新任職員の紹介 】 アイエエ順

氏名	前任校	氏名	前任校
荒井 実沙紀 (国語)	中野市立延徳小学校	立岡 弘明 (理科)	鹿児島県いちき串木野市立串木野中学校
井出 典恵(のりくら)	新任	手塚 健介 (社会)	塩尻市立広陵中学校
海野 孫史 (数学)	松本市立山辺中学校	中村 光夫 (技術)	松本市立鎌田小学校
荻無里 広造 (数学)	松本市立鎌田中学校	瓶子 こゆり(支援員)	松本市立信明中学校
畔田 隼 (保体)	松本市立信明中学校	速水 牧人 (理科)	富士見町立富士見中学校
瀬川 茉奈 (国語)	新規採用	古川 真美 (通級)	塩尻市立広陵中学校
櫻井 弘夢 (理科)	松本市立信明中学校	宮城 みづほ (英語)	安曇野市立三郷中学校
大井 妙子 (養護教諭)	安曇野市立穂高東中学校	渡邊 享秀 (初任研)	松本市立菅野中学校
藤村 明日翔 (美術)	佐久市立白田中学校	ムハマンド・ゴード (ALT)	
竹川 太一郎 (通級)	松本市立開成中学校		

19名の新たな職員が加わり、チーム松島として力を合わせ取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

◆ 学校教育目標が変わります ◆

本年度より本校の学校教育目標を新たにしました。

「自分らしく あなたらしく 共に未来へ」

この言葉には、一人ひとりの個性や思いを大切にしながら、多様な仲間と関わり合い、これからの社会をたくましく生きていく力を育てていきたいという願いを込めています。

これからの時代は、正解が一つではない問いに向き合い、自ら考え、選択し、行動していく力が求められます。そこで本校では、今年度より「探究的な学び」に挑戦していきます。

探究とは、与えられた課題に取り組むだけでなく、「なぜだろう」「もっと知りたい」「こうしてみたい」といった一人ひとりの問いを大切にしながら、自分なりの答えを見つけていく学びです。試行錯誤を重ねる中で、考える力や表現する力、他者と協働する力を育てていきます。そして、こうした学校づくりの中心にあるのは、常に子どもたち一人ひとりです。

子どもたちの「やってみたい」という思いを大切にし、その挑戦を支えていく学校でありたいと考えています。

そのためには、学校だけで完結するのではなく、保護者の皆様、地域の皆様と共に子どもたちを育てていくことが何より大切です。

子どもを真ん中に、学校・家庭・地域がつながり、対話を重ねながら、よりよい教育活動を創り上げていく。そのような「共に創る学校（共創）」を目指してまいります。

変化の多い時代だからこそ、学校もまた挑戦し続けていきます。至らない点もあるかと思いますが、どうか本校の取り組みにご理解いただき、引き続き温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◆ 自分たちで創る、新しい一歩 ◆

年度が始まり、校内ではすでにさまざまな教育活動が動き出しています。新入生を迎えての生活オリエンテーションでは、中学校生活の基本となる約束や学び方について確認し、一人ひとりが安心して学校生活をスタートできるようにしました。上級生にとっても、自分たちの生活を見つめ直す機会となり、学校全体が落ち着いたよいスタートを切ることができました。

また、三年生は修学旅行を無事に終えることができました。仲間とともに過ごした時間や、現地での見学・体験を通して、多くの学びと気づきを得ることができたことと思います。集団としての自覚や責任ある行動、互いを思いやる姿など、日常の学校生活では得がたい成長の様子が見られました。

各学年の授業も本格的に始まり、仲間と関わりながら考えを深める学びが進んでいます。こうした一つ一つの取り組みを通して、「自分で考え、仲間とともによりよいものを創っていく力」を育んでいきます。



私たち教職員の非違行為根絶に向けて

皆様もご存じのように本県では教職員の非違行為事案が問題となっております。将来を担う子どもたちを育てていく責任ある立場としての教職員は、このことを真摯に受け止め考えなければなりません。

本校でも、学校長はじめ全職員で「自分事」として受け止め、非違行為根絶に向けて取組をしております。その1つとして「非違行為研修」を毎月テーマを変えて行い、徹底を図っています。また、学校には相談窓口として、教頭、学年職員、養護教諭を充てています。

気持ちを引き締めて、非違行為根絶をめざし日々精進して教育に当たって参ります。何とぞご理解ご協力よろしく願いいたします。

松本市立松島中学校

TEL 40-1367

FAX 47-3219

文責 油井 桐子（校長）